

日本の 伝統色と暦

日本では古来より、季節の移ろいによって豊かに表情を変える色彩を楽しんできました。自然に育まれた日本固有の色は、私たちの暮らしにどのように浸透してきたのでしょうか。代々200年以上続く染色工房の6代目、吉岡更紗先生にお話を伺います。

令和6年(2024)

9月5日(木)

開会13:00(開場12:00)

PROGRAM

講演(13:05~)

トークセッション(14:15~)

「日本の伝統色と暦」

■司会

暦文協理事、国立民族学博物館名誉教授
吹田市立博物館特別館長

中牧 弘允 氏

■パネリスト

染色家 吉岡 更紗 氏

暦文協常務理事、山階鳥類研究所シニアフェロー
関西学院大学名誉教授

奥野 卓司 氏

第一株式会社代表取締役 寛 順子 氏

広報(15:00~)

総会(15:30~) 第14回定時総会(議決は会員に限る)

懇親会(16:30~) 会員のみ

講演会/定時総会開催

入場
無料
【要申込】

会場

東京大学 弥生講堂 一条ホール
(東京都文京区弥生1-1-1)



講演・講師紹介

染織家

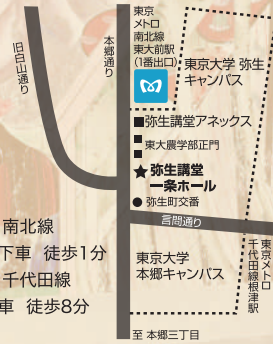
吉岡 更紗 氏

Sarasa Yoshioka

京都市生まれ。京都で江戸時代から200年以上続く染色工房「染司よしおか」の6代目当主。大学卒業後、アパレルデザイン会社に入社。2006年、西予市野村シルク博物館で染織技術を学ぶ。2008年より、染司よしおか5代目当主である父・吉岡幸雄のもと染色の仕事に就く。2019年、6代目を継承。東大寺修二会や薬師寺花会式で使われる染和紙を制作するなど古社寺の行事に携わる。著書に『新装改訂版染司よしおかに学ぶ はじめての植物染め』(紫紅社)など。

【地下鉄】

東京メトロ 南北線
「東大前」駅下車 徒歩1分
東京メトロ 千代田線
「根津」駅下車 徒歩8分



要
申
込

講演会入場無料

講演会はどこなたさまでも入場可能です。事務局までメール (info@rekibunkyo.or.jp) または電話 (03-5816-5066) で申し込みください。先着順(150名)

同時リモート配信

当日は、インターネットを用い同時配信を行います。暦文協事務局HP リモート聴講は後日、接続情報をお知らせします。https://www.rekibunkyo.or.jp

「12月3日はカレンダーの日」

2024年12月3日(火)明治神宮にて『新曆奉告参拝』を開催いたします。詳細は事務局までお問い合わせください。

